

# 8年生生まれの子どもたち

## ～ぼくの夢・わたしの夢～



こんのあゆむ  
今野歩くん  
(湯原小6年)

ぼくの夢は、まだ決まっていますが、人の役にたつ仕事につきたいです。お父さんがそういう仕事についているのでそれがカッコよくみえたので、ぼくもそういう仕事をしたいです。



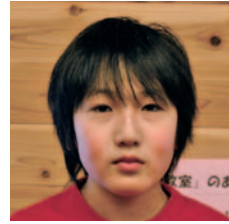
おかだりゅうき  
岡田龍奎くん  
(湯原小5年)

ぼくの夢はきまっています。自分が楽しめて一生けん命自分できとくめる仕事についてお父さんとお母さんからもいい仕事といわれるくらい役にたてる仕事をしたいです。



たざわゆら  
田沢優良さん  
(湯原小5年)

わたしの夢は、マンガ家になることです。おもしろいマンガをかいて、みんなをわらわせたり、おどろかしたいです。これからはマンガがじょうずにかけられるように絵の練習をいっぱいしたいです。



くどうゆうま  
工藤優誠くん  
(湯原小5年)

ぼくの夢は、まだきまっていません。でもやりがいのある仕事をしてお母さんやお父さんのおせわをしたりお手伝いをしたりしたいです。そしてお母さんやお父さんによるこんでもらえる仕事につきたいです。



はしもとりな  
橋本莉奈さん  
(湯原小5年)

わたしの夢は、かんごしになることです。かんじゃさんが安心してこられるようにし、いたくならないように手あてをします。かんじゃさんのけがを一秒でも早く手あてしたいです。



いまいしゅうた  
今井翔太くん  
(関小6年)

ぼくの夢は、宝クジで6億円当てることです。理由はゲームを買ったり、お父さんやお母さんにあげたりしたいからです。そして、残りは、もったいないので、貯金したいと思っています。



こまつみづき  
小松瑞月さん  
(関小6年)

私の夢は、獣医になることです。昨年の震災の時に多くの方がなくなりましたが、多くの生き物達も死んでしまいました。そんな生き物達を守りたいと思うからです。



しなだしおり  
品田史織さん  
(関小6年)

私の夢は、看護師になることです。私は病気にかかっている人や、苦しんでいる人を助けたいからです。だから勉強をして、自分の夢を叶え、人を助けられるような人になりたいです。



ならそうた  
奈良壮太くん  
(関小5年)

ぼくの夢は七ヶ宿町の役場につとめることです。なぜかという、お母さんが役場で働いているからです。お母さんが「ねりんピック」等の仕事で頑張っている姿を見て、すごいなあと思いました。



たむらいずみ  
田村泉さん  
(関小5年)

私の夢は、パティシエールになることです。理由は、どうしてもおいしいお菓子ができるのかを知りたいからです。私は甘いものが好きなので、いつか自分でおいしいお菓子を作りたいと思います。



ひのあきと  
日野陽斗くん  
(関小5年)

ぼくの夢は役場で働くことです。なぜかという、お父さんのように町の人たちを守る仕事につきたいからです。人のために働いているお父さんを見ると、とてもかっこいいと思っています。



たかはしがく  
高橋岳くん  
(関小5年)

ぼくの夢はまだ決まっていません。でもできれば体力を使う仕事をしたいです。今は走ることも好きだし、遠くまで自転車に乗っていくことも好きです。好きなことを見つけて、夢につなげたいです。



こせきゆい  
小関優衣さん  
(関小5年)

私の夢は、看護師になることです。看護師という仕事は人を助ける仕事だからです。私の力が患者さんの役に立つならうれしいです。そのため、勉強を頑張って将来看護師になりたいです。



さいとうみさき  
佐藤美沙希さん  
(関小5年)

私の夢は、お医者さんになることです。なぜかという、もしお母さんが病気になったら助けてあげたいからです。でも違う患者さんのことも助けたいです。私は優しいお医者さんになりたいと思います。



やなぎさわ  
柳沢はるなさん  
(関小5年)

私の夢はまだ決まっていません。でも、たくさん勉強をしてどんな夢にも立ち向かえるようにしたいです。1番なりたいものが見つかったら、その夢一筋に努力して、絶対にかなえたいと思います。